

平成31年2月1日（金）

今日から如月。

今日からもう二月です。もう二月ですが、あと25日の詰めの追い込み学習や、小論文学習によって、合否にかかる重要な期間となります。

それと併せて、私立の受験も対応しながらの期間なので、徹底した3年間の復習や、受験しながらの重要部分の克服や、過去問の徹底攻略など、新しいものに手を付けるより、今までの知識の総ざらいを行いましょう。

閑話休題。

二月をなぜ、如月というのか。

ちなみに、如月はきさらぎ＝または、きぬさらぎ。

つまり、余寒なほ厳しくして着物を更に着るから。和歌集の曾禰好忠集に「わぎもこが衣きさらご風さむみ、ありしにまさる心ちかもする」とあるようです。

また、草木が厚生(発芽)する月との意、「子供が誕生するが如く草木が芽生える月」との意味からきている説もあるようです。

ならびに、旧暦2月15日の釈迦入滅日を、衣更着(きさらぎ)ということからきているという説もあります。

ところで、今は、「きさらぎ」は漢字で「如月」と書きます。

そもそもこれは、紀元前二世紀頃の中国の辞書『爾雅（じが）』の中に「二月を如と為す」という記載があり、古く中国で2月のことを「如」と表していたことに由来しているのです。

いわば、「如」は本来「従う」という意味で、「ひとつが動き出すと次々に従って動き出す。その動き出す状態」。

つまり、自然や草木、動物など、全てが春に向かって動き出す月、ということで「如」をあてたとされます。

さて、昨日、平成31年度入学者選抜I期選抜が終了しました。今後、I期選抜合格内定の通知があり、その内定者が提出する確約書の確認の後、合格内定者の数字を募集定員である280名から引いた数の募集定員で、3月7日にII期選抜を実施します。

そして、現在の制度では、この選抜が最終となります。

なぜなら、2020年度募集要項から、新制度選抜になります。新制度選抜につきましては、福島県教育委員会の高学校教育課のホームページで詳細をご覧ください。

追伸 小論文のコツは、接続詞です。この文章の接続詞に注目。接続詞をつないでいくことによって、小論文の展開が楽にできるようになるのです。小論文の書き方で困っていたら、校長室にいらしてください。



大分類	中分類	小分類	対応接続詞例	対応英語表現例
論理	順接	確定からの順接	だから、ゆえに	Therefore, Consequently
		仮定からの順接	それなら、それならば	If so, In that case
	逆接	確定からの逆接	しかし	but, however
		譲歩 意外感を伴う逆接	ではあるが ところが	although, despite
整理	並列	添加	そして、また	and
		累加	それに、そのうえ	Furthermore, In addition
		厳正で論理的な関係	かつ、および	and
	対比	相違点に注目	一方、それに対して	whereas, by contrast
		選択肢を示す	または、もしくは	or
	列挙	時間的順序性がない	第一に	first, second
時間的順序性がある		最初に	at first, then	
時間順の有無問わず		まず		
理解	換言	正面からの換言	つまり、すなわち	in other words, that is
		先行表現を否定した換言	むしろ	In fact, Indeed
	例示	具体例	例えば	for instance, namely
		典型的な例	特に	for example, especially
補足	理由を補足する	なぜなら	because, since	
	関連情報・例外・限定	ただし	Here, aside from	
展開	転換	話題の大きな切れ目	さて	by the way
		話題の核心に入る	では	
	結論	結論を導く	このように	in conclusion, in summary
強引に議論を終わらせる		とにかく	anyhow, at any rate	

参考文献:「文章は接続詞で決まる」,石黒圭,光文社新書,2008